

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年01月31日

計画の名称	八戸市の活気を創出する都市拠点における住環境整備（第二期）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	八戸市												
計画の目標	八戸市の顔として、広域交通の結節点という立地の特性を活かした住環境整備を図り、人々が集いぎわう都市拠点の形成を実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,454	A	2,422	B	0	C	32	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	1.3	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H28当初)	(H31末)	(H32末)
1	・八戸市における住宅地の造成、住宅建設、供給、入居等の進捗状況（住環境整備） 住宅地の住宅・建築物の状況等をもとに算出する。 (住宅地供給率) = (供給済戸数) / (計画戸数) (%)	83%	100%	100%
2	・八戸市中心市街地における全市民を対象としたアンケート調査（居住環境満足度） 中心市街地居住環境満足度調査（アンケート調査）による市民満足度 (各設問への回答×同意度（係数）)の総和/設問回答数（※中心市街地に対する各種肯定的設問への同意度（係数）「そう思う」=5、「どちらかと言うとそう思う」=4、「どちらとも言えない」=3、「どちらかと言うとそう思わない」=2、「思わない」=1)	3—	—	3—
3	・中央地域における人口割合の増加（住環境整備） 都市マスにおける中央地域の人口（世帯数）割合 中央地域の人口（世帯数）/市内人口（世帯数）（※中央地位内にある住民基本台帳による三八城地区、柏崎地区、吹上地区、長者地区、小中野地区の人口（世帯数）を使用する）	25%	%	26%
4	・居住誘導区域内の人口密度 八戸市立地適正化計画における居住誘導区域内の人口密度 居住誘導区域内人口（114,405人）/居住誘導区域面積（2,582ha）（人口減少が予測されるため、現状値と同値を目標とする）	44人/ha	人/ha	44人/ha

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	-----------

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H28	H29	H30	H31	R02					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	八戸市	直接	市	—	—	八戸駅西地区住宅市街地 基盤整備事業	3・4・28上谷地内田線他4路線	八戸市	■	■	■	■		700		—		
	A16-002	住宅	一般	八戸市	直接	八戸市	—	—	内丸地区街なみ環境整備 事業	内丸地区(26.5ha)の生活道 路美装化、電線地中化、コミ ュニティ道路整備、修景助成	八戸市内丸地区	■	■	■	■	■	100		—		
	A16-003	住宅	一般	八戸市	間接	民間	—	—	八日町地区優良建築物等 整備事業	敷地面積約1,600㎡, RC造・ 地上13階, 延床面積約6,600 ㎡	八戸市八日町43 他	■	■	■	■		1,061		—		
A16-004	住宅	一般	八戸市	直接	八戸市	—	—	番町・堀端町地区優良建 築物等整備事業	敷地面積約3,000㎡, S造・地 上3階, 延床面積約2,900㎡	八戸市番町及び 堀端町		■				60	1.01	—			
A16-005	住宅	一般	八戸市	間接	民間	—	—	田向地区優良建築物等整 備事業	敷地面積約6,000㎡, S造・地 上3階, 延床面積約5,700㎡	八戸市大字田向		■	■	■	■	501	1.12	—			
											小計						2,422				

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接							H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											合計						2,422			

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H28	H29	H30	H31	R02			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	C16-001	住宅	一般	八戸市	直接	八戸市	—	—	内丸地区おもてなし向上 推進事業	駅通り活性化に向けた活動支 援	八戸市内丸地区		■	■	■	■	1	—	
									内丸地区のエリアマネジメント、にぎわい創出に向けて、本八戸駅通りのおもてなし力を向上させる活動を支援する。										
住環境整備事業	C16-002	住宅	一般	八戸市	間接	八戸市	—	—	まちなか居住支援事業	居住人口増加を図る住宅取得 支援	八戸市	■	■	■	■	■	15	—	
									既存の共同住宅の改修や新築を支援し、魅力的な住環境整備を促進することで、定住の流れをつくり、幅広い年齢層の居住人口を増加させ、にぎわいを創出し、コミュニティの維持を図る。										
住環境整備事業	C16-003	住宅	一般	八戸市	直接	市	—	—	フットライト設置、コンセントホル ド設置、テーブルセット設置、ベン チ設置	フットライト設置等 N=1式	八戸市		■	■			16	—	
									A-1の区画整理事業による駅前シンボルロードの整備と併せ、フットライト、テーブルセット等を設置することにより、景観機能及び滞留機能を向上させ、人々が集いにぎわう都市拠点の形成を実現 させ、住環境の整備を図る。										
											小計						32		
											合計						32		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28	H29	H30	R1	R2
配分額 (a)	181	85	168	161	152
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	181	85	168	161	152
前年度からの繰越額 (d)	37	148	56	136	149
支払済額 (e)	63	177	88	148	153
翌年度繰越額 (f)	148	56	136	149	148
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h=c+d-e-f)	8	0	0	0	0
未契約繰越率 + 不用率 (i= (g+h)/(c+d))%	3.66%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
未契約繰越率 + 不用率が10%を超えている場合 その理由					